

第2回茨城新聞社杯 高校生書道パフォーマンス大会

開催要項

- 1、主催 茨城新聞社、茨城書道美術振興会
- 2、日時 2020年4月12日(日)13時から
- 3、会場 ザ・ヒロサワ・シティ会館(茨城県立県民文化センター 水戸市千波町後川745)
「第47回日本の書展茨城展」会場内
- 4、参加資格
 - (1)大会参加申し込み資格
 - ・2020年度茨城県の高等学校に在学中の生徒であること。*新1年生可
 - ・1校につき1チームのみとする。
 - (2)本選出場資格
 - ・予選を通過し、主催者より本大会出場を認められたチームであること。
 - ・その他、特別な理由により主催者側に出場を認められたチームであること。
- 5、大会内容
 - (1)大会は、演技動画・作品写真審査による予選審査と、予選を通過した学校の演技審査による本選審査で構成される。
 - (2)本選出場校数は、応募校の中から予選審査を通過した3校程度とする。
 - (3)本選出場については、その他、主催者が認めた特別枠を設けることができる。
- 6、チーム構成
 - 1チームの構成は、同一校で選手12名以内とする。
- 7、演技
 - (1)演技は「お願いします」の発声で開始し、「ありがとうございました」の発声で終了する。
 - (2)演技時間は6分以内とする。
 - (3)用紙は、白色で概ね縦4m×横6m以内とし、各チームで用意したものを使用する。演技前に揮毫する側への細工・色付け・下書き等は一切認めない。また、揮毫を目的とした用紙の貼り付けは認めない。*落款は除く
 - (4)その他本選競技規則は別途定める。
- 8、申し込み方法
 - 2020年2月17日(月)~3月5日(木)17時(必着)までに、下記のを提出すること。
 - なお、予選の申し込みは学校長名で行うこと。
 - (1)予選審査参加申込書…1部
 - (2)演技動画(DVD)…1枚
 - ・演技時間は6分以内とする。超えた場合は減点とする。
 - ・動画は2020年1月1日以降に撮影したものとする。
 - ・揮毫する選手は12名以内とし、2020年度高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)に

在学中の生徒でなければならない。＊新 1 年生可

- ・冒頭「〇〇高校です。お願いします」で始まり、「ありがとうございました」で終わる。
- ・揮毫用紙の種類は問わないが、白色で大きさは概ね縦4m×横6m以内とする。なお、本選においては、希望するチームに主催者側で用紙(※)を用意する。

※大きさ:4m×6m 種類:スターパックA 坪量 180g 片つやさらしクラフト紙

- ・動画の撮影については、次の撮影方法によること。

- ①動画は演技者の正面にビデオカメラをなるべく固定し、演技者全体及び揮毫中の文字が確認できるように撮影すること。
- ②動画は一定の倍率で撮影し、ズーム機能等を使用しないこと。
- ③動画は演技最初から最後まで通して撮影すること。
- ④演技中の動画を編集したと認められるものは審査対象から除外する。

- ・カラースプレーの使用は可とする。

- ・DVDは、家庭用DVDプレイヤー及びパソコンで正常に視聴できることを確認したうえで提出すること。

(3) 作品完成写真・・・3枚

- ・A4カラー(普通紙可)
- ・写真の作品と動画は同じ作品でなければならない。
- ・写真は作品全体が確認できるように撮影すること。

9、参加申し込み・問い合わせ先

〒310-8686 水戸市笠原町978-25 茨城県開発公社ビル

茨城新聞社営業局事業部「書道パフォーマンス大会」係

電話 029-239-3005 FAX 029-301-0361

10、参加料

無料

11、表彰

- (1)優勝チームには、表彰状・副賞・優勝杯を授与する。
- (2)その他特別賞等には、表彰状及び副賞を授与する。

12、本選出場チームの決定・発表

3月13日(金) 茨城新聞社ホームページ上及び本選出場校には文書にて通知する。

13、その他

- (1)本選作品の著作権は主催者側に帰属する。
- (2)予選提出物及び本選作品は返却しない。
- (3)予選審査に応募した高校は、HP・茨城新聞紙上等にチーム名(学校名)及び個人名等の掲載及び放映を承諾したものとみなす。
- (4)本選の出場校演技順は主催者側が決定する。
- (5)その他、本要項に記載されていない事項については、主催者側が決定する。